

ふれあい広場 第4号

ふれあいボウリング大会
SON 京都
命輝け第九コンサートの会
ワークハウスせいらん福祉会
ピープルファースト京都

ふれあい広場

Vol. 4 2018.9 発行



京都北ライオンズクラブ

京都市中京区三条通り新町西入ル
釜座町 22 ストックビル 415
Tel. 075-221-3854

京都北ライオンズクラブ結成55周年記念事業

『ふれあいミュージック・ケアとお楽しみ音楽会』開催のお知らせ

京都北ライオンズクラブ

会長 中川 朋子

55周年記念事業実行委員長 佐々木従久

本年3月に開催いたしました「ふれあいミュージック・ケア」を秋にも開催いたします。今回は、みなさまと共に楽しむ音楽会も企画しています。みなさまには、ご案内と参加申込書をお配りさせていただきます。どうぞご参加ください。

日 時 平成30年10月14日(日) 9:00受付開始 9:30~11:30

会 場 京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375

講 師 伊藤 美恵 氏
(特定非営利活動法人「こらぼねっと京都」所長、日本ミュージック・ケア協会認定指導者)
久馬 正義 氏 (特定非営利活動法人法人命輝け第九コンサートの会 理事長)

参加費 無 料 定 員 100名

申込締切 9月28日(金)

主 催 京都北ライオンズクラブ

活 動 報 告

皇后盃第37回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会の大会参加記念品となるトートバッグを、京都北ライオンズクラブ結成55周年記念事業のひとつとして、社会福祉法人白百合会のみなさん、特定非営利活動法人せいらん福祉会のみなさんとともに制作しています。

せいらん福祉会のみなさんにはトートバッグの生地のカットをしていただき、縫製をいただいています。

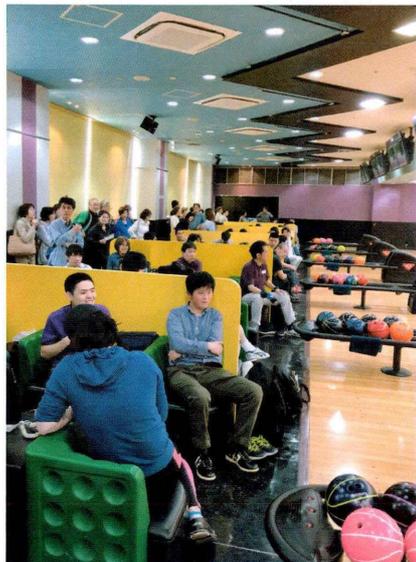
白百合会のみなさんには、ひと針、ひと針心を込めて、京都府の花、京都市の花のさくらの手刺繍を入れていただいています。

この思いのこもったトートバッグを、女子駅伝大会に参加した選手、関係者に参加記念品として贈り、ここ京都から全国にふれあい広場の思いを届けたいと思います。



ふれあい ボウリング大会報告

4月22日(日)、ラウンドワン京都河原町店において、335-C地区3リジョン1ゾーン(京都平安ライオンズクラブ・京都橋ライオンズクラブ・京都北ライオンズクラブ・京都洛北ライオンズクラブ・京都洛央ライオンズクラブ)主催「知的発達障がい者支援事業 第9回ふれあいボウリング大会」が開催されました。



知的発達障がい者の方々にスポーツを通じて、全ての参加者と才能・技能・友情を分かち合う機会を持ち、

互いを理解することで障がい者差別意識の解消をはかることを目的としています。特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・京都より18名、特定非営利活動法人命輝け第九コンサートの会より9名、社会福祉法人白百合会より8名、特定非営利活動法人ワークハウスせいらんより7名、特定非営利活動法人エコー・ウェルネットより5名、合計47名の障がい者の方々と、ライオンズメンバー17名が共にボウリングを楽しみました。ストライクやスペアの好プレイには拍手とハイタッチで歓声につつまれ、楽しい一時となりました。



スペシャルオリンピックス日本(SON)京都

いつの間にか、私にとりまして「ふれあい広場」が身近な広場になっていました。近い将来には、仲間同志が互いに交流し、成長していけるような智恵を出し、手をつないでいる広場になってほしいものです。

今回は、SON・京都の後期の行事予定をお知らせします。

7月29日(土) 12:30～ ESKデー (ユニス・ケネディ・シュライバー)

御池中学校にてユニファイドリクリエーション (バスケットボール)

スペシャルオリンピックスの創設者である故ユニス・ケネディ・シュライバー女史に敬意を示し、健常者も障がい者も一緒にスポーツを楽しみ、交流を深め、理解し合う場として世界中のSO組織で一斉に開催します。

9月9日(日) 10:00～12:30 鴨川チャリティトーチウォーク

植物園北門前広場を出発して4カ所の中継地点をトーチをつなぎながら合流して、鴨川河川敷を京都市立御池中学校まで歩いていきます。市民のみなさんに当団体の活動を広報し、協力してくださる方々とのふれあいの輪を広げる活動として開催します。

9月22日(土)～24日(月) 2018年第7回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・愛知

今年は4年に一度のナショナルゲームが愛知にて開催されます。全国から総勢1000名のアスリート、さらに4500名のボランティアが参加予定です。京都からも35名の選手団を送り出します。

12月9日(日) 12:00～ クリスマス会

ANAクラウンプラザホテル京都

恒例のクリスマス会を開催します。アスリート、コーチ、ボランティア、役員、ファミリー、皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごしましょう。

SON・京都 理事 小西 布巴江

<http://SON.KYOTO/>

命輝け第九コンサートの会

第13回 命輝け京都第九コンサート

結団式&ふれあいコンサート

平成30年6月3日 午後1時30分～4時

於京都アスニーホール

11月25日に開催される第13回命輝け京都第九コンサートに向けてハンディのある人もない人も心をつなぐために京都アスニーホールに於いて結団式とふれあいコンサートを行いました。本番は約450人の合唱団員になると思われていますが、この日には約300人が集まりました。第2回の城陽文化パルク会場で披露したベートーヴェンの幕をコンパクトにして18年ぶりに披露することができました。インパクトがありインスタ映えするので本番でもどこかに飾れたらと思っています。結団式の初めに第12回の第九コンサートの様子をDVDで視聴して振り返りました。その後実行委員長から各練習会場（京都・大阪・滋賀の全部で11会場）の歌唱指導の先生や伴奏者のご紹介をしました。久しぶりに発起人の一人である廣瀬義彦先生（今や世界の指揮者佐渡裕を少年少女合唱団で歌唱指導されていました）が来られたのでご紹介し挨拶を頂きました。

ふれあいコンサートでは五パート（ハンディのある方や高齢の方が歌いやすいように高低の幅を狭めて編曲されているパート）の六練習会場の皆さん達が第九でない日本語で楽しめる歌を歌ったり手話隊によるパフォーマンスを順に披露していきました。今日までの練習の成果が見られ皆さんいきいきとされていました。そして歌唱指導して頂いている先生達からもピアノ演奏や歌をご披露して頂きました。プロの方の歌声が無料で聞けるとは皆さん聞きほれて満足されていました。

あっという間に楽しい時間が過ぎていき、最後に参加された方全員で「ビリーブ」と「第九」の良く知られているMの部分の歌って締めくくりました。

ぜひ多くの方々に本番の様子を見に来て頂けたら幸いです。それとまだまだ合唱団員は募集していますので今からでも大丈夫ですので練習にご参加頂けると嬉しいです。

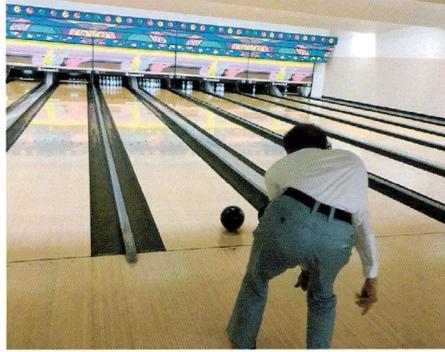
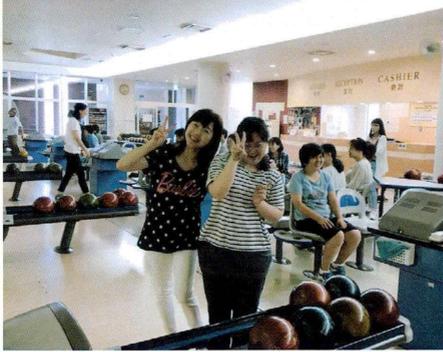


ワークハウス せいらん福祉会

梅雨に入り、中途半端な天気が続いていたかと思うと大阪北部で地震が起きて、その後は災害級の大雨で桂川ももう少しで氾濫と言うところまで来ていました。そして今も続く連日の猛暑です。ワークハウスせいらんのみみんなもさすがに体調の不良を訴える方が日に日に増えてきて心配しています。

今回は先日の地震発生時が一番大変でした。幸いにも交通機関の乱れで一時的な混乱以外には大きな被害もなく、利用者、職員、関係者共に無事でした。ここで改めて地震・大雨で被災された方には心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震でやはり、障害者が災害にいかにか脆弱か改めて痛感しました。せいらの利用者の話ですが、まず状況の認識・理解が遅く何が起きているのかわからないまま、一人取り残されるという事がやはりどの家



でも起こっていたようです。一人暮らしの方の中にはある程度、終息した後もどうしていいか解らずにそのまま放置して2、3日後に初めてインフラが止まったままという状況を訴えてこられた方もおられました。

これを機会にせいらんでも、防災訓練とは別にその後の対処の仕方と施設側の対応についてを考えていこうと思っています。

ですが、喉もと過ぎれば何とかで、今ではすでに普通に戻っておられる方がほとんどですし、連日の猛暑で皆さんバテ気味です・・・

7月11日にワークハウスせいらん初の「ボウリング大会」を洛西エミナース・ボウルで開催しました。当日休みの方を数名除いての全員参加です。全

員がそろってボウリングに参加できることも、第一回から「ふれあいボウリング大会」に参加させていただいた事ゆえにと改めて感謝の気持ちでいっぱいです。大会参加者から、楽しい話ばかりを聞いて今までボウリング自体をした事の無い方も、ワクワクしながら当日を迎えて張り切ってプレイされていました。

障害者にとって継続的な事業・アクトはいつか何かにつながり、「普通の事を、普通に続ける」という本当に良い事例の一つとして、これからも続けていただけることを切にお願いいたします。ありがとうございます。

特定非営利活動法人せいらん福祉会 加藤 太一

びーぶるふぁーすときょうと ピープルファースト京都



「上田君の自己紹介(後半)」 (前号に続く)

それですとう2012年のピープルファースト北海道大会のあとに「僕も一人暮らしをするぞ!」と決心をして、ピープルファースト京都やJCILの人たちに手伝ってもらって、準備を始めました。いろいろな人の一人暮らしを見たり、自分でも練習をしたりして、自信がついてきて、2013年の4月に今までの団地に引っ越しをして、念願の一人暮らしを始めました!一人暮らしが始まってから、もう4年半が経ちました。始めてすぐに生活保護をとったけど、最初はやっぱりお金がなくて困ってました。でも、いろいろ節約をして少しずつ余裕ができてきて、今では前よりは楽になりました。毎日、夕方にヘルパーにきてもらって、料理や風呂掃除をしてもらって、あとのことはぜんぶ自分でやっています。お金の管理は最初は不安だったから支援者に手伝ってもらったけど、そのうちに慣れてきたから、全部自分でできるようになりました。仲間の中で一人暮らしをしたい人には、僕のこれまでの話を発表して聞いてもらったり、家を見に来てもらったりもしています。僕の一人暮らしが参考になるみたいなので、それも良かったなあと思っています。(上田 哲久)

「新年会をやりました。」

鈴木 翔太

1月14日に新年会をしました。手巻き寿司を作って食べてから、ピープルファースト京都で作った映画「花子の結婚宣言」をみんなに見てもらいました。それからみんなの感想や質問を聞きました。映画作りでは、いろいろな場面によって、いろいろな場所に行ったのでしんどかったと質問に答えました。そのあと書初め大会をしました。書初めでは、今年の抱負などを書いてもらいました。それから、コマ回しとかお正月に遊ぶような遊びもしました。羽根つきが一番おもしろかったです。新年会は良かったです。終わりのあいさつでおしまいでした。(写真は映画「花子の結婚宣言」の一場面) ...見たい人は、DVDを300円でお分けしますよ。

